

# Windows10 2004 以降の「Microsoft IME」の使用中に発生する問題について

Windows10 2004 以降で提供されている新しい「Microsoft IME」(日本語)を使用すると、一部のアプリケーションでフリーズ等の問題が発生することがあります。

※以前のバージョンの「Microsoft IME」では正常に動作します。

## 確認できている問題

プログラム	内容
敷地図	平板測量で敷地入力後、表示される求積表作成ダイアログでタイトル等の文字編集ができない。
	対角分割線入力後、表示される求積表作成ダイアログを enter キーで閉じると操作不能になる。
	表示される電卓ダイアログではなく、キーボードで数字入力しようとするとう操作不能になる。
	新規データ作成後、ファイル保存する際、名前を変更しようとするとう操作不能になる。(※ファイル名変更も同様)
パース	PPD データの保存画面で文字入力できない。
U 値 $\eta$ 値	地域区分設定で enter キーを指示して画面を閉じると操作不能になる。
	部分高さ面入力の領域設定後、表示される「部分高さ設定」をそのまま enter キーで閉じると操作不能になる。
	全体設定画面(画面右側)の「初期値に戻す」を指示し、表示されるメッセージを enter キーで閉じると操作不能になる

## 回避方法

使用する「Microsoft IME」を、以前のバージョンの「Microsoft IME」に変更することで問題を回避することができます。

1. タスクトレイの「IME」アイコンを右クリックします。



2. メニューから「設定」を選択します。  
すると「設定」ウィンドウが開かれます。  
※「設定」がない場合は、変更する必要はありません。



3. 「設定」ウィンドウの中の「全般」をクリックします。  
すると「全般」ウィンドウが表示されます。



4. 「全般」ウィンドウを下方にスクロールし、“互換性”の欄にある「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」の設定をクリックして「オフ」に変更します。



5. 変更確認メッセージが表示されるので「OK」をクリックします。

すると、「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」の設定が「オン」に変わります。

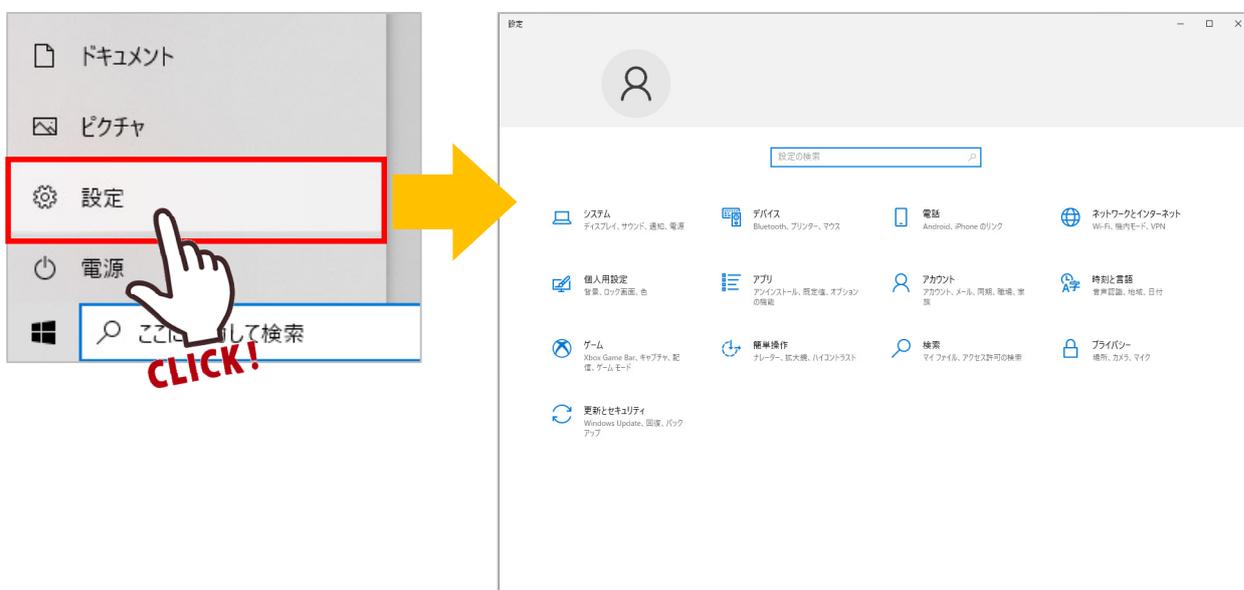


以上で、設定完了です。

## 最新の Microsoft IME へ戻す方法

上記「回避方法」で、以前のバージョンの「Microsoft IME」に変更した設定を、最新バージョンの「Microsoft IME」に戻す方法をご説明します。

1. 画面左のスタートメニューにある「歯車」アイコンをクリックして、[Windows の設定] 画面を開きます。



2. 「時刻と言語」をクリックします。  
すると「時刻と言語」ウィンドウが表示されます。



3. 左のリストから「言語」をクリックします。



4. 優先する言語欄の「日本語」をクリックし、続けて「オプション」ボタンをクリックします。



5. 「言語オプション：日本語」画面の「microsoft IME」をクリックし、続けて「オプション」ボタンをクリックします。



6. 「設定」ウィンドウの中の「全般」をクリックします。  
すると「全般」ウィンドウが表示されます。



7. 「全般」ウィンドウを下方にスクロールし、“互換性”の欄にある「以前のバージョンのMicrosoft IMEを使う」の設定をクリックして「オフ」に変更します。



8. 変更確認メッセージが表示されるので「OK」をクリックします。

すると、「以前のバージョンの Microsoft IME を使う」の設定が「オン」に変わります。



以上で、設定完了です。